

第4学年 音楽科学習指導案

- 1 単元名 いろいろな音のひびきを感じ取ろう
- 2 研究との関わり

タブレットで楽譜を作成させ、楽譜を見ながら演奏を聴かせる。

いろいろな考えを取り入れて表現をする力を身に付けさせる。

3 本時の学習指導

- (1) 目標 音色や響きに気を付けて、打楽器を演奏する技能や、互いの音を聞いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。(知識・技能)

(2) 展開 (3/3時間)

学習活動	学習内容	○指導上の留意点 ◎評価 ★ICTの活用
1 学習の見通しを持つ。 2 学習課題をつかむ。		○各パートの音量のバランスや響きに気を付けて演奏したことを思い起こし、本時に生かす。
課題 楽器の特徴を生かして演奏したり、きき合ったりしよう。		
3 学習課題を解決する。 (1) 互いの発表を聴き合い、工夫したよいところについて意見交換をする。 (2) グループで改善点を話し合う。 (3) 改善点を取り入れて練習する。	○曲の構成 「始め」「中」「終わり」 [共通事項] ・音色 ・強弱 ・音の重なり ・反復 ・音楽の縦と横との関係	○「茶色の小びん」で工夫し合ったことを生かして、発表するようにする。 ★タブレットで作成した楽譜を見ながら演奏を聴き、よいところや、工夫したらよいところを伝える。 ◎打楽器の音色や組み合わせの特徴、構成の仕方が生み出す面白さに気付き、音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の縦と横との関係など音楽のしくみを用いて音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。(知識・技能)【行動観察、演奏聴取、カード】 ○他のグループからの意見を取り入れて、よりよい表現にするようにする。
4 学習を振り返る。		○本時の学習を振り返るとともに、次時の学習へつなげる。

4 板書計画

楽器の特徴を生かして演奏したり、きき合ったりしよう。

楽譜	感想
アドバイス	